

## 第21回 神社小学校・大湊小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 令和元年12月12日 木曜日 午後 7 時30分から午後 9 時15分
2. 場 所 神社小学校 図工室
3. 出席者 委 員 19名  
事務局 4名  
その他 0名  
傍聴者 0名

### 4. 議題等

- (1) 校歌・校章について
- (2) スクールバス等について
- (3) 通学路について
- (4) その他

### 5. 会議内容

- 会議の「公開」「非公開」について —
- 会 長 まず、会議を始める前に本日の会議の「公開」「非公開」の決定をする。
- 事務局で、本日の会議内容に「非公開」と扱うような内容のものがあるか。
- 事務局 本日の議題のうち、(1) 校歌・校章については、著作権等の関係から、校歌は全体を、校章は資料を非公開としているため、これまでと同様にしてはどうか。
- 会 長 (1) 校歌・校章については、校章の資料と校歌全体を非公開としてよいか。
- 各委員 異議なし。
- 会 長 では、本日の会議については「一部非公開」とする。
- 開会 —
- 会 長 ただ今から「第 21 回 神社小学校・大湊小学校統合準備会」を開催する。
- (1) 校歌・校章について —
- 会 長 まず、「(1) 校歌・校章について」「①校歌について」事務局より説明がある。
- <非公開部分>——
- ②校章について —
- 会 長 「②校章について」事務局より説明がある。
- 事務局 【資料 2-①】【資料 2-②】【資料 2-③】に基づき説明。(資料のみ非公開)
- 本日の校章デザインの検討は、候補を 1 点に絞りこみ、さらにデザインの修整についてご検討をお願いしたい。校章デザインは修整の完了を今年度内と考えているので、本日でほぼデザイン案が完成し、次回に最終の微調整をしていただきたいと思います。
- 前回の検討では、校章デザイン候補を 6 点から 2 点に絞り込んでいただいた。その上で、その候補について業者に修整を依頼し、さらに事務局で色を変えたサンプルを数点作成することになっていたため、資料のとおり用意した。検討をお願いしたい。
- 委 員 文字は縦書きがよいのか、横書きがよいのか。
- 事務局 特に決まりはない。
- 会 長 別紙のとおり業者アレンジの 4 点と原案の 1 5 2 番の中から多数決を取ることで

よいか。

各委員 異議なし。

会 長 多数決の結果、原案の152番となった。

会 長 色については、提案では2色または3色があるが、2色でよいか。

各委員 異議なし。

会 長 彩色箇所は原案と反転させたものがあるが、原案どおりでよいか。

各委員 異議なし。

会 長 色は業者提案、A、Bの中から多数決を取ることでよいか。

各委員 異議なし。

会 長 多数決の結果、業者提案の色となった。

委 員 校名のフォントについては、ゴシック、明朝等から最終的に見て決めたい。

会 長 校名のフォントについては、事務局で数種類の候補を用意し、次回検討することでよいか。

各委員 異議なし。

会 長 ー (2) スクールバス等についてー

事務局 続いて、「(2) スクールバス等について」事務局より提案がある。

事務局 本日は、スクールバス等に係るワーキンググループでご検討いただいた結果についてご報告する。

事務局 それぞれのワーキンググループは、校長先生方にまとめ役をしていただいているため、校長先生方からご報告をお願いしたい。

会 長 ～～～ 内容報告〔大湊地区〕 ～～～

【資料3】の1について報告する。

① 開校時の児童数は、約80名を見込んでいる。

② 運行形態は、貸切バス1台で必要回数を運行する。

- ・児童全員が着席できる予定。
- ・登校時は地域別、下校時は授業終了時限が学年で異なるため学年別で乗車する。
- ・金曜の下校時の4便を除き、登下校とも運行回数は3便となる。

③ 乗降所とおよその想定乗降人数は③に記載のとおり。

- ・乗降所の位置及び運行ルートは、登校時を【資料4-①】に、下校時を【資料4-②】に記載している。

《登校時の運行ルート》

登校時の運行ルートは、【資料4-①】のとおり、

- ・ピンク色の点線がバスの走行ルート、☆印が乗降所になる。
- ・バスは大湊バス停から出発し、①を運行の後、②③と西側を2周する。

《下校時の運行ルート》

下校時は、【資料4-②】のとおり、

- ・ルートは全便同じで、
- ・矢印のとおり運行し、西町バス停、大湊バス停、明神ポンプ場前、みどり苑第2

公園前の順に下車する。

- ④ 運行回数・運行時間については、【資料4-③】のとおり、資料上部が登校時、下部が下校時となっている。
- ・登校時は欠席者を除くと、毎日同じ児童が、同じ時間・乗降所で乗車するため、毎日同じ便が運行するダイヤとなっている。
  - ・下校時は、授業終了時限の違いにより、学年・曜日で乗車人数が異なるため、1週間の運行回数は〔授業終了時限と必要運行回数〕のとおりとなる。
  - ・運行時間についても記載のとおり
  - ・水曜日は、他の曜日と比べ30分早くなっている。これは水曜日のみ校時の進み方が異なるため、このようになっている。

会 長  
各委員  
副会長

ただ今の報告について、ご質問はあるか。

なし。

～～～ 内容報告〔神社地区〕 ～～～

【資料3】の2について報告する。

- ① 開校時の児童数は、記載のとおり。
- ② 運行形態は、児童数に合わせた中型タクシー複数台による同時運行を想定している。大湊地区と同様に、登校時は地域別、下校時は学年別での乗車である。
- ③ 乗降所とおよその想定乗降人数は③に記載のとおりである。乗降所の位置及び運行ルートは、【資料5-①】に記載している。
- ・〔神社地区〕については、タクシーの同時運行により全員が一斉に登下校するため、複雑なダイヤはない。
  - ・代わりに、複数台が運行すること及び乗車人数が確定していないことから、ルートが来年度まではっきり確定できない状況である。
- 【資料5-①】の運行ルートは、変更の可能性があるものをご承知願いたい。
- ・運行ルートは、登校時を赤色・青色・緑色の実線で、下校時を赤色の破線で表している。
- 《登校時の運行ルート》
- 【資料5-②】のダイヤと合わせてルートを説明する。
- ・登校時のパターン①では、小木町公民館と薬局前を合わせた4名は1台で赤色ルートを通る。飲食店の3名は、飲食店発で緑色ルートを通る。
  - ・パターン②は小木町公民館と薬局前を合わせて5名の場合である。8人までは2台での運行となるため、小木町公民館で2つのグループに分かれ、赤色実線ルートと青色から緑色を通るルートそれぞれが4名ずつとなるように調整し通学することとなる。
- 《下校時の運行ルート》

- ・下校は学年別のため、その時間の乗車人数に合わせ必要台数を配車する。
- ・また、各乗降所を利用する児童が乗り合わせているため、赤色破線を通り全ての乗降所を巡回することとなる。

④ 運行時間については記載のとおりである。

会 長  
各委員  
事務局

ただ今の報告について、ご質問はあるか。

なし。

ご検討ありがとうございました。今後はワーキンググループ案をもとに運行业者との契約に向けて進めていくことになる。検討結果に沿うように努めるが、各地区、現条件と同じような条件で運行できる場合には、内容が変更となる場合がある。

今後のスケジュールは、来年度になったら、保護者・地元のみなさまへ周知させていただきたいと考えている。保護者のみなさまにはPTA総会で、また、地元の皆さまには自治会長様とご相談して何らかの形で周知させていただきたいと考えている。

そして、令和3年3月には、児童のみなさまにも実際に乗車していただく機会として、試走を行いたいと考えている。ご協力をよろしくお願いします。

会 長  
各委員  
会 長

ただ今の説明について、ご質問はあるか。

なし。

— (3) 通学路について —

「(3) 通学路について」事務局より説明がある。

事務局

通学路について、2点お願いしたい。まず、1点目はご報告になる。

馬瀬町内会会長様より、7月頃に統合校通学路の馬瀬町学校周辺部分について、ご意見をいただいた。回答に伺った際、統合準備会のみなさまに内容をお伝えさせていただいたとのことでしたので、ご報告する。

主旨としては、「馬瀬の集落内の道を通らずに、学校周辺西側道路の水路に蓋をして、学校南側の学習塾前T字路から学校までの道路を拡張し、歩道を整備して、学校西側道路を通学路にしてどうか。」とのご意見である。

その理由として、現在の通学路案の集落の中は、次のような危険があるためとのことである。

- ①誠実屋と学習塾を結ぶ道路を横断したすぐの世古道は狭く、地震があれば塀が倒れたり民家の瓦が落ちてきたりする。
- ②道が狭く、車が通ると避ける所もなく危険である。
- ③お墓を過ぎた辺りは水が付きやすい。

統合準備会では、南方面から学校へ接続する道路が限られている中で、交通面、防犯面、防災面等を総合的にご判断いただき、児童がより安全に通学できるルートを通学路案としてまとめていただいたと考えている。

学校では毎年通学路の安全点検と見直しを行い、児童の通学時の安全確保に努めており、これはみなと小も同様である。今後、状況が変わるようであれば、その見直し

の中で通学路が変更となることもあるかと思うが、現時点ではより安全な通学路を決めていただいたと考えているため、ご意見をいただいたことをご報告させていただく。

会 長  
委 員

ただ今の報告について、ご質問はあるか。

当該箇所は宮川用水が関係することもあるため、長いスパンで検討したほうがよいのではないかと。

会 長  
各委員  
会 長  
事務局

他に何かあるか。

なし。

続いて、事務局から説明がある。

次に2点目であるが、みなと小学校全体の通学路の検討をお願いしたい。

第19回統合準備会で通学路（案）の検討をいただき、神社地区についてまとめていただいた。その際、「国道23号以南については、乗降所の状況によりルートが追加・変更されること」をご確認いただいた。また、大湊地区の通学路についても改めて提案することとなっていたため、みなと小学校通学路（案）として提案する。

【資料6】に基づき説明。

赤線は第19回統合準備会ですでにご検討いただいた通学路である。黒色破線はバス・タクシー、青線が新たに提案する部分である。

大湊地区については、ワーキンググループでスクールバスの検討をする際に乗降所までの通学路の意見をお聞きし、反映させたものとなっている。

神社地区についても、通学路のご意見をお聞きしたところ、「統合準備会の検討案でよい。よい形にしてもらえればよい。」とのご意見であった。

また、バス等を利用している学校の通学路の表記を見ると、バス等と徒歩を区別して表記しているため、それに合わせた表記に修正し、大湊地区と同様に乗降所までのルートとしている。

みなと小学校の通学路（案）をこのように提案するため、ご検討をお願いしたい。

会 長  
各委員  
会 長  
各委員

ただ今の説明について、ご質問はあるか。

なし。

通学路案は提案どおりでよいか。

異議なし。

－（4）その他－

会 長  
事務局

その他事務局から何かあるか。

特になし。

－3. 連絡－

会 長  
事務局  
会 長  
各委員

事務局から連絡はあるか。

次回の統合準備会は3月を予定している。また日程調整させていただきたい。

委員から連絡はあるか。

なし。

－閉会－

会 長

これで第21回 神社小学校・大湊小学校統合準備会を終了する。